

自然資本と共に生きる新しい地域価値共創

～水の恵みを未来へつなぐ肥後銀行の挑戦～



肥後銀行



九州フィナンシャルグループ



100年分のありがとう



うるおいある未来のために。

1987年（昭和62年）3月1日 熊本日日新聞抜粹

～肥後の水資源愛護賞～

県と新聞社の協力を得て、
水資源保全を促進するため
に、肥後銀行が創設した賞

（主催）肥後銀行
（後援）熊本日日新聞社
（協賛）NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ
熊本、熊本県民テレビ、エフエム中九州

第1回

肥後の水資源愛護賞

▽対象 ①水資源のかん養・
保全②水質汚染防止③節水－な
どに取り組み、顕著な実績を上
げている県内の市町村自治体、
機関、団体（ボランティアグ
ループを含む）企業、個人

▽表彰時期 六十二年秋の予
定。表彰期間は六十五年度まで
四年間。
▽賞金 肥後銀行が総額四千
万円を準備し、各年度の枠を一
千万円とする。選考の結果一千
万円に満たない場合は次年度に
繰り越すことがある。

れます。美しく、豊かな水資源を私たちの手で守り、子孫に残して
いくのは重大な使命であると考えます。そこで、水資源のかん養・
保全、水質汚染の防止、節水－などの分野で優れた成果を上げてい
る県内の団体や個人を六十二年度から表彰します。



水は生命の源であり、私たちが健
康で快適な生活を営んでいくうえに
欠くことができない貴重な資源で
す。熊本県は全国の中でも特に恵ま
し、自然破壊や無秩序な開発行為な
どで、水資源の枯渇や汚染が心配さ
れます。県は、豊かな水資源を私たちの手で守り、子孫に残して
いくのは重大な使命であると考えます。そこで、水資源のかん養・
保全、水質汚染の防止、節水－などの分野で優れた成果を上げてい
る県内の団体や個人を六十二年度から表彰します。

約40年にわたり水資源保全活動を継続的に支援



阿蘇「大觀の森」での植樹

水源涵養林の育成のため、累積16ヘクタール、15万本以上の植樹を実施。（2006年～）



植樹・紅葉祭風景



「阿蘇水掛の棚田」での稻作

耕作放棄地を利用し棚田を再生し、農業による水田湛水事業を実施。（2011年～）



田植え風景

社会的投資収益率
(SROI : Social Return on Investment)

涵養量（世帯数4,760分）を貨幣価値に換算
1≥であれば「ポジティブ」なインパクト

7.2 (5年平均)

累計23,000人以上の行員がボランティア参加

「地域共創流域治水」と「雨庭」

令和2年7月豪雨

＜主な被害状況＞

住宅全壊 1,490棟
半壊 3,098棟
被害総額 5,222億円

熊本県「令和2年7月豪雨の記録と復興への歩み」より
<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/206/226255.html>



地域住民が安心して住み続けられる
治水・復興対策が課題

「地域共創流域治水」

「緑の流域治水」を中心とした復旧・復興
熊本県立大学、熊本県、肥後銀行が中心となり
地域共創拠点を設立

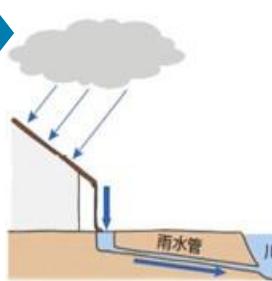
- 河川カメラの設置
- 「緑の流域治水スタディツアー」の企画・販売
- 「雨庭」の設置



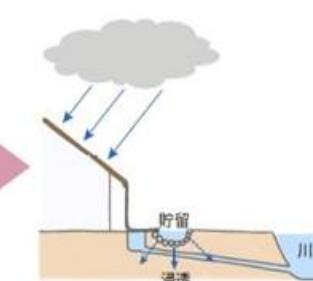
「雨庭」の取り組み

- 「雨庭」は雨水を貯留・浸透させることで、水が一気に河川へ流れ込むことを防ぐ**洪水抑制技術**
- また雨水を地下に浸透させ、**地下水涵養の効果**がある

従来の場合



雨庭を設置した場合



自治体、教育機関および企業等への
啓蒙・普及を通じ広く参加者を募る

産学官金連携により、雨庭などのグリーンインフラを用いて水循環の保全に取り組む
—「熊本ウォーター・ポジティブ・アクション」へ取り組みが拡大—

2025年3月20日 「熊本ウォーターポジティブ・アクション」始動

主催：肥後銀行、熊本県立大学、熊本大学、サントリーホールディングス、日本政策投資銀行、
MS&ADインシュアランスグループホールディングス

地下水保全に取り組んできた様々な主体が「協働」

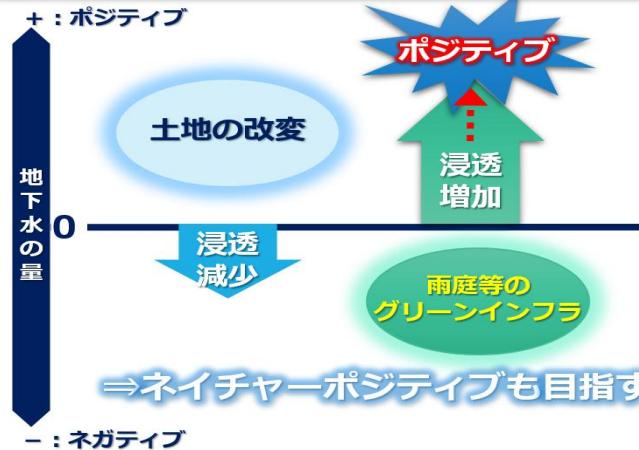
目的

自然の機能やしくみを活用して（グリーンインフラ）、地域の自然を守り、活かしながら、健全な水循環が豊かな市民生活と地域経済を支える「水の国くまもと」のさらなる発展を目指す

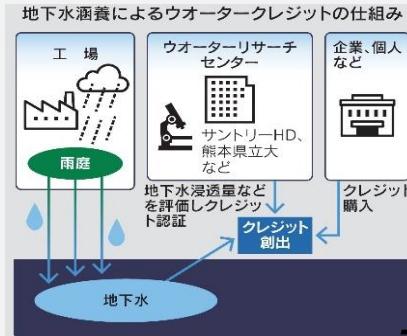


熊本県・熊本市・環境省・国土交通省も参加

産官学金が連携し、グリーンインフラの普及の促進



ウォータークレジットの創出を目指す取り組みへ挑戦



活動実績

2024年度、芦北町、芦北高校、芦北町漁業協同組合、鹿島建設、肥後銀行、公益財団法人肥後の水とみどりの愛護基金の6者が連携し、**アマモ場の再生、ブルーカーボンの創出及び環境教育等の取り組みを実施**

アマモ場再生活動



出前授業



連携協定締結



Jブルーカレジット取得（2025年3月）



熊本県初
金融機関初
31トン
当行がクレジット販
売を仲介し、得た資
金は保全活動へ

預金・融資の両面で環境保全、社会課題解決に資する商品を拡充

【預金】

累計実績：約2,200億円

商品名	サステナビリティ定期預金
-----	--------------

寄付先 環境保全、社会活動に取り組む団体へ寄付

くもと雨庭 パートナーシップ	公共財団法人 くもと地下水財団
一般社団法人熊本県 こども食堂ネットワーク	社会福祉法人熊本県 ひとり親家庭福祉協議会

(他の預金商品)

商品名	阿蘇グリーン定期預金、肥後銀行グリーン預金、 ポジティブ・インパクト預金
-----	---

【融資】

累計実績：約1,100億円

商品名	ひぎんSDGs サポートローン	ひぎん環境 サポートローン	住宅ローン 通年プラン
金利 優遇	①熊本県SDGs登録企業 ②当行SDGsコンサル企業 ③脱炭素経営へ取り組む企業 ④雨庭認定企業	適用要件へ追加 ①熊本県産木材 使用住宅 ②雨庭設置住宅	

持続可能な社会の実現に貢献するため、
金利優遇条件へ「**雨庭認定**」を追加

(他の融資商品：国際的な原則に基づく商品)

商品名	サステナビリティ・リンク・ローン、ポジティブ・インパクト・ファイナンス、グリーンローン、ソーシャルローン、トランジションファイナンス
-----	--